

★ 髄液検査 ★														
	項目	業務時間	検体の種類と量 (最低量)	採取容器添加物	臨床情報	検査所要時間	生物学的基準範囲	単位	採取方法	検体搬送条件	検体受入不可基準	ラベル記載内容	検体保管条件	追加検査可能条件
1	細胞数	24時間対応	髄液 2mL	15:丸底10mL	—	30分	15/3個 $\mu$ l 以下	$\mu$ L	穿刺液	室温 即時搬送	採取後1時間以上放置検体/フィブリン析出検体	細胞数	室温または冷蔵	採取後1時間以内
2	リコール蛋白	24時間対応	髄液 2mL	15:丸底10mL	—	1時間	10-40	mg/dL	穿刺液	室温	—	リコール生化	冷蔵庫7日間保存	髄液検体で可能(7日以内)
3	リコールALB	24時間対応	髄液 2mL	15:丸底10mL	—	1時間	—	—	穿刺液	室温	—	リコール生化	冷蔵庫7日間保存	髄液検体で可能(7日以内)
4	リコールCL	24時間対応	髄液 2mL	15:丸底10mL	—	1時間	120-125	mEq/L	穿刺液	室温	—	リコール生化	冷蔵庫7日間保存	髄液検体で可能(7日以内)
5	リコール糖	24時間対応	髄液 2mL	15:丸底10mL	—	1時間	50-75	mg/dL	穿刺液	室温	—	リコール生化	冷蔵庫7日間保存	髄液検体で可能(7日以内)
6	リコールIgG	8:30~17:06	髄液 2mL	15:丸底10mL	—	1時間	1.63-3.15	mg/dL	穿刺液	室温	—	リコール生化	冷蔵庫7日間保存	髄液検体で可能(7日以内)
7	リコールIL-6	8:30~17:06	髄液 2mL	15:丸底10mL	—	1時間	—	—	穿刺液	室温	—	IL-6	冷蔵庫7日間保存	髄液検体で可能(7日以内)

★ 穿刺液検査 ★														
	項目	業務時間	検体の種類と量 (最低量)	採取容器添加物	臨床情報	検査所要時間	生物学的基準範囲	単位	採取方法	検体搬送条件	検体受入不可基準	ラベル記載内容	検体保管条件	追加検査可能条件
8	胸・腹水細胞数	8:30~17:06	穿刺液 2mL	15:丸底10mL	—	30分		—	穿刺液	室温 即時搬送	採取後1時間以上放置検体/フィブリン析出検体	胸腹細胞数	室温または冷蔵	採取後1時間以内
9	比重	8:30~17:06	穿刺液 2mL	15:丸底10mL	—	当日		—	穿刺液	室温または冷蔵	—	比重	室温または冷蔵	冷蔵
10	リバルタ反応	8:30~17:06	穿刺液 2mL	15:丸底10mL	—	当日		—	穿刺液	室温または冷蔵	—	リバ	室温または冷蔵	冷蔵
11	pH	8:30~17:06	穿刺液 2mL	15:丸底10mL	—	30分		—	穿刺液	室温 即時搬送	採取後1時間以上放置検体/フィブリン析出検体	pH	室温または冷蔵	採取後1時間以内
12	穿刺液鏡検	8:30~17:06	穿刺液 2mL	15:丸底10mL	—	30分		—	穿刺液	室温 即時搬送	採取後1時間以上放置検体/フィブリン析出検体	鏡検	室温または冷蔵	採取後1時間以内
13	関節液	8:30~17:06	穿刺液 2mL	15:丸底10mL	—	当日		—	穿刺液	室温または冷蔵	—	関節液	室温または冷蔵	冷蔵

★ 尿一般検査 ★														
	項目	業務時間	検体の種類と量(最低量)	採取容器添加物	臨床情報	検査所要時間	生物学的基準範囲	単位	採取方法	検体搬送条件	検体受入不可基準	ラベル記載内容	検体保管条件	追加検査可能条件
14	定性(妊婦健診)	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—									
15	比重	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	30分	1.005-1.030	—	新鮮尿	室温または冷蔵	液状化していない検体・便などで汚染の著しい検体	婦	室温または冷蔵	当日16:30まで
16	潜血	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	30分	(—)	—	新鮮尿	室温または冷蔵	液状化していない検体・便などで汚染の著しい検体	婦	室温または冷蔵	当日16:30まで
17	蛋白	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	30分	(—)	—	新鮮尿	室温または冷蔵	液状化していない検体・便などで汚染の著しい検体	婦	室温または冷蔵	当日16:30まで
18	糖	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	30分	(—)	—	新鮮尿	室温または冷蔵	液状化していない検体・便などで汚染の著しい検体	婦	室温または冷蔵	当日16:30まで
19	pH	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	30分	4.5-7.5	—	新鮮尿	室温または冷蔵	液状化していない検体・便などで汚染の著しい検体	婦	室温または冷蔵	当日16:30まで
20	ウロビリノーゲン	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	30分	Normal	—	新鮮尿	室温または冷蔵	液状化していない検体・便などで汚染の著しい検体	婦	室温または冷蔵	当日16:30まで
21	ビリルビン	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	30分	(—)	—	新鮮尿	室温または冷蔵	液状化していない検体・便などで汚染の著しい検体	婦	室温または冷蔵	当日16:30まで
22	アセトン	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	30分	(—)	—	新鮮尿	室温または冷蔵	液状化していない検体・便などで汚染の著しい検体	婦	室温または冷蔵	当日16:30まで
23	白血球反応	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	30分	(—)	—	新鮮尿	室温または冷蔵	液状化していない検体・便などで汚染の著しい検体	婦	室温または冷蔵	当日16:30まで
24	尿定性	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ										
25	比重	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	30分	1.005-1.030	—	新鮮尿または畜尿	室温または冷蔵	液状化していない検体・便などで汚染の著しい検体	定	室温または冷蔵	当日16:30まで
26	潜血	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	30分	(—)	—	新鮮尿または畜尿	室温または冷蔵	液状化していない検体・便などで汚染の著しい検体	定	室温または冷蔵	当日16:30まで
27	蛋白	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	30分	(—)	—	新鮮尿または畜尿	室温または冷蔵	液状化していない検体・便などで汚染の著しい検体	定	室温または冷蔵	当日16:30まで
28	糖	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	30分	(—)	—	新鮮尿または畜尿	室温または冷蔵	液状化していない検体・便などで汚染の著しい検体	定	室温または冷蔵	当日16:30まで
29	pH	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	30分	4.5-7.5	—	新鮮尿または畜尿	室温または冷蔵	液状化していない検体・便などで汚染の著しい検体	定	室温または冷蔵	当日16:30まで
30	ウロビリノーゲン	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	30分	Normal	—	新鮮尿または畜尿	室温または冷蔵	液状化していない検体・便などで汚染の著しい検体	定	室温または冷蔵	当日16:30まで
31	ビリルビン	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	30分	(—)	—	新鮮尿または畜尿	室温または冷蔵	液状化していない検体・便などで汚染の著しい検体	定	室温または冷蔵	当日16:30まで
32	アセトン	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	30分	(—)	—	新鮮尿または畜尿	室温または冷蔵	液状化していない検体・便などで汚染の著しい検体	定	室温または冷蔵	当日16:30まで
33	白血球反応	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	30分	(—)	—	新鮮尿または畜尿	室温または冷蔵	液状化していない検体・便などで汚染の著しい検体	定	室温または冷蔵	当日16:30まで
34	尿沈渣	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ										
35	赤血球	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	1時間	≤4	/HPF	新鮮尿	室温または冷蔵	尿原長時間(4時間以上)経った検体/液状化していない検体・便などで汚染の著しい検体	沈	室温または冷蔵	4時間
36	白血球	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	1時間	≤4	/HPF	新鮮尿	室温または冷蔵	尿原長時間(4時間以上)経った検体/液状化していない検体・便などで汚染の著しい検体	沈	室温または冷蔵	4時間
37	扁平上皮	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	1時間		/HPF	新鮮尿	室温または冷蔵	尿原長時間(4時間以上)経った検体/液状化していない検体・便などで汚染の著しい検体	沈	室温または冷蔵	4時間
38	尿路上皮	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	1時間	—	/HPF	新鮮尿	室温または冷蔵	尿原長時間(4時間以上)経った検体/液状化していない検体・便などで汚染の著しい検体	沈	室温または冷蔵	4時間
39	尿細管上皮	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	1時間	—	/HPF	新鮮尿	室温または冷蔵	尿原長時間(4時間以上)経った検体/液状化していない検体・便などで汚染の著しい検体	沈	室温または冷蔵	4時間

40	円柱	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	1時間	硝子円柱 ≤1	/LPF	新鮮尿	室温または冷蔵	尿原長時間(4時間以上) 精った検体/凍死していない検体/便などで汚染の無い検体	沈	室温または冷蔵	4時間	
41	沈渣成分1	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	1時間		—	新鮮尿	室温または冷蔵	尿原長時間(4時間以上) 精った検体/凍死していない検体/便などで汚染の無い検体	沈	室温または冷蔵	4時間	
42	沈渣成分2	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	1時間		—	新鮮尿	室温または冷蔵	尿原長時間(4時間以上) 精った検体/凍死していない検体/便などで汚染の無い検体	沈	室温または冷蔵	4時間	
43	沈渣成分3	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	1時間		—	新鮮尿	室温または冷蔵	尿原長時間(4時間以上) 精った検体/凍死していない検体/便などで汚染の無い検体	沈	室温または冷蔵	4時間	
44	沈渣成分4	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	1時間		—	新鮮尿	室温または冷蔵	尿原長時間(4時間以上) 精った検体/凍死していない検体/便などで汚染の無い検体	沈	室温または冷蔵	4時間	
45	沈渣成分5	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	1時間		—	新鮮尿	室温または冷蔵	尿原長時間(4時間以上) 精った検体/凍死していない検体/便などで汚染の無い検体	沈	室温または冷蔵	4時間	
46	尿沈渣ME	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—										
47	赤血球ME	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	45分	≤4	/HPF	新鮮尿	室温または冷蔵	尿原長時間(4時間以上) 精った検体/凍死していない検体/便などで汚染の無い検体	沈ME	室温または冷蔵	4時間	
48	白血球ME	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	45分	≤4	/HPF	新鮮尿	室温または冷蔵	尿原長時間(4時間以上) 精った検体/凍死していない検体/便などで汚染の無い検体	沈ME	室温または冷蔵	4時間	
49	上皮ME	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	45分		/HPF	新鮮尿	室温または冷蔵	尿原長時間(4時間以上) 精った検体/凍死していない検体/便などで汚染の無い検体	沈ME	室温または冷蔵	4時間	
50	円柱ME	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	45分	0	/LPF	新鮮尿	室温または冷蔵	尿原長時間(4時間以上) 精った検体/凍死していない検体/便などで汚染の無い検体	沈ME	室温または冷蔵	4時間	
51	沈渣成分	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	45分	(-)	—	新鮮尿	室温または冷蔵	尿原長時間(4時間以上) 精った検体/凍死していない検体/便などで汚染の無い検体	沈ME	室温または冷蔵	4時間	
52	細菌	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	45分	(-)	—	新鮮尿	室温または冷蔵	尿原長時間(4時間以上) 精った検体/凍死していない検体/便などで汚染の無い検体	沈ME	室温または冷蔵	4時間	
53	結晶	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	45分	(-)	—	新鮮尿	室温または冷蔵	尿原長時間(4時間以上) 精った検体/凍死していない検体/便などで汚染の無い検体	沈ME	室温または冷蔵	4時間	
54	赤血球形態	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	1時間		—	新鮮尿	室温または冷蔵	尿原長時間(4時間以上) 精った検体/凍死していない検体/便などで汚染の無い検体	R形	室温または冷蔵	4時間	
55	スルホ	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	1時間	(-)	—	新鮮尿	室温または冷蔵		—	スルホ	室温または冷蔵	当日16:30まで
56	VMA(定性)	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	当日	陰性	—	新鮮尿または畜尿	室温または冷蔵	長期保存尿	VMA	室温または冷蔵	当日16:30まで	
57	B-J熱反応	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	当日	陰性	—	新鮮尿	室温または冷蔵	長時間放置尿/著しいアルカリ尿	BJ	室温または冷蔵	当日16:30まで	
58	HCG定性	8:30~17:06	尿 10mL	14:尿スピッツ	—	30分		—	新鮮尿	室温または冷蔵	尿以外の検体/凍結融解を繰り返した検体	H性	室温または冷蔵	当日16:30まで	

★ 便一般検査 ★														
項目	業務時間	検体の種類と量(最低量)	採取容器添加物	臨床情報	検査所要時間	生物学的基準範囲	単位	採取方法	検体搬送条件	検体受入不可基準	ラベル記載内容	検体保管条件	追加検査可能条件	
61	免疫潜血1	8:30~17:06	便 1g	16:便容器	—	1時間	100未満(-)	ng/mL	便	室温または冷蔵	生凍中の便検体/検体の貯法安定性の条件を満たしていない検体/凍結後4日以上室温放置検体	免1	室温または冷蔵	当日16:30まで
62	免疫潜血2	8:30~17:06	便 1g	16:便容器	—	1時間	100未満(-)	ng/mL	便	室温または冷蔵	生凍中の便検体/検体の貯法安定性の条件を満たしていない検体/凍結後4日以上室温放置検体	免2	室温または冷蔵	当日16:30まで
63	虫卵	8:30~17:06	便 1g	16:便容器	—	当日	認めず	—	便	室温または冷蔵	長期放置(4日以上)放置検体/乾燥検体	虫卵	室温または冷蔵	当日16:30まで
64	蟯虫テープ	8:30~17:06	—	18:蟯虫テープ	—	1時間	認めず	—	—	室温または冷蔵	—	蟯虫	室温または冷蔵	追加不可
65	原虫検査	8:30~17:06	便 1gまたは大腸ブラッシング液1ml	16:便容器、滅菌スビッツ	—	1時間	認めず	—	便	37°C保温	室温に10分以上放置検体/乾燥検体	原虫	37°C保温後室温	37°C保温検体
66	便中カルプロテクチン(UC)	8:30~17:06	—	17:採便容器A	—	30分	142未満	μg/g	便	室温または冷蔵	—	カルプロ(便)	室温または冷蔵	追加不可
	100未満													
	80未満													
★ 精液検査 ★														
項目	業務時間	検体の種類と量(最低量)	採取容器添加物	臨床情報	検査所要時間	生物学的基準範囲	単位	採取方法	検体搬送条件	検体受入不可基準	ラベル記載内容	検体保管条件	追加検査可能条件	
67	精液検査	8:30~17:06	精液 全量	19:滅菌カップ	—	1~2時間	/	—	射精液	室温	射精後2時間以上たつた検体/コンドーム/殺精子剤が使用された検体/フェンシロート/高濃度の凝固する薬剤を使用した検体	精液	室温	採取後1時間以内